

面接のご案内(東京大使館)

(1) 面接日時

- 面接予約確認書をご確認下さい。(E ビザ新規申請の場合は、Notice of Provisional Approval、もしくは Notice of Pending Visa Application をご覧下さい。)
- 面接時間の 15 分前をめぐり、時間に余裕をもってお出かけ下さい。面接時間より 30 分以上遅れた場合は面接を受けられないこともありますのでご注意ください。

(2) 面接場所

- 米国東京大使館(3 ページ目の地図をご覧ください。)

(3) 帯同者

- ご家族同時申請の場合は、ご家族もご帯同下さい。ただし、申請時のご年齢が 13 歳以下、80 歳以上の方の面接は必要ありません。
- 面接予約後に作成される面接予約確認書には「入館できるのはビザ申請者本人に限られます。16 歳以下の子どもに付き添う保護者を除き、予約のない家族や友人の同伴はいかなる状況でも認められません。」と明記されております。弊社のお客様でお願いになることのできない小さなお子様をご一緒に入館できなかったケースはありませんが、大使館の職員の判断となります。ご注意ください。

(4) 必要書類

- E ビザ新規申請の場合(現地法人が今回初めて E ビザを保有する駐在員を受け入れる場合)
 - Notice of Provisional Approval、もしくは Notice of Pending Visa Application で指定された書類をお持ちいただきます。通常はパスポート、Notice of Provisional Approval、もしくは Notice of Pending Visa Application、面接予約確認書になります。それ以外の書類が指定される場合もあります。
- E ビザ新規申請以外の場合
 - お送りした書類一式(パスポートを含む)をお持ち下さい。

(5) 面接当日にお支払が必要なケース

- ブランク L ビザの場合
 - US\$500 の詐欺防止費用(Fraud Prevention and Detection Fee)として、大使館にて申請者ご本人によるお支払が必要となります。クレジットカード(MasterCard、Visa、American Express、Diners Club、Discover が使用可能。ドル請求)(※注1)、現金(ドル・円)のいずれかでお支払いいただきます。ご精算方法につきましては、人事部など担当部署にお問い合わせ下さい。**※ご家族のみ後日申請される場合は、不要です。**
 - 申請書類の中にある I-129S の 1 ページ目右下、「Petitioner's Employees in the United States」の 2 つの設問がいずれも Yes の場合、US\$4,500 の連結歳出法費用(Consolidated Appropriations Act Fee)の支払いが必要となります。上記の詐欺防止費用\$500 と併せてお支払い下さい。

- 日本以外の国籍の方の場合
 - 国籍によって、別途発行料金がかかります。発行料金は、現金(ドル・円)クレジットカード(※注1)のいずれかの方法でお支払いいただきます。発行料金につきましては、弊社にお問い合わせ下さい。詳細は面接時に説明があります。
 - ※キャッシュレジスターの不具合により、クレジットカードでお支払頂けない場合もございます。現金のご用意をお勧めいたします。

(6) 服装・荷物

- 米国の領事との面接です。印象も大切ですので、男性はなるべくネクタイ・上着着用(夏季はクールビズ)、女性もそれに準ずる服装でお願いいたします。ご家族の方はラフとまらない程度のカジュアルで結構です。
- 大使館入館時に、空港同様の荷物検査がございます。(飲み物や女性の香水などの液体類も持ち込み禁止対象となっています。)
- ※2014年6月2日(月)以降、面接時に荷物の持ち込み制限が厳しくなりました。ご注意ください。詳しくは、別紙「館内持ち込み制限についてのお知らせ」をご確認下さい。
- ※携帯電話1台は持ち込み可能です。但し領事面接時は使用不可です。
- 警備強化等の理由により、大使館最寄駅のコインロッカーが閉鎖される場合があります。最新の情報はアメリカ大使館ビザ課のTwitter(<https://twitter.com/USVisaTokyo>)をご確認ください。なお、大きなカバンやノートパソコンなどの電子機器は大使館への持ち込みが出来ませんのでご注意ください。

(7) 面接における注意

面接方法は変更される場合があります。館内のアナウンスや大使館職員の指示にご注意下さい。

- 大使館正門前に列ができていてもございますが、まずガードマンに面接予約確認書をご提示の上、指示に従って列にお並び下さい。
- 正門脇の建物でセキュリティチェックが行われます。携帯電話1台のみ持ち込み出来ます。館内での使用は可能ですが面接時はおしまい下さい。
- 領事部入り口は正門を入り、右手建物の1階手前角です。
- 入館の際に、一般枠での面接の場合は申請書類一式が、Eビザ新規申請の場合はパスポート、Notice of Provisional Approval(もしくは Notice of Pending Visa Application)が回収され、引き換えに整理番号が渡されます。
- 館内では呼び出し(整理番号)があるまで、席についてお待ち下さい。まず生体情報採取が行われ、その後しばらくしてから面接が行われます。(ブランク L ビザの場合は、その前に、Anti Fraud Fee の支払いの指示が出ます。支払い方法につきましては、大使館の職員から説明がございます。)
- 面接は立ったまま、ガラス越しに行われます。順番が来ましたら、領事に姓名をお伝え下さい。
 - 面接は英語ですが、必要に応じて通訳を依頼することも可能です。
 - 質問内容は、勤務先名や役職名、滞在予定期間、所在地、部下数、年収、現在の会社の勤務経験年数などで、時間にして30秒程度です。スケジュールがタイトな場合は、なるべく早く受領ができるよう直接領事に状況をご説明下さい。(具体的な質問内容に

については、ビザ申請支援システムのインストラクションをご覧ください。)

(8) ビザの受領

- 面接の結果、無事にビザの発給が認められますと、通常約1週間でビザシールの貼られたパスポートがご指定の住所に郵送されます。ただし、大使館の混雑状況などにより遅れることもございます。(パスポート以外の書類は、面接当日に返却される場合もあります)

(9) その他

- アメリカのビザ申請では必ず発給拒否の可能性があります。ビザの発給が拒否された場合 ESTA の認証が得られず、ビザなしでの渡米ができなくなる可能性があります。リスクをご理解のうえ、面接をお受けください。
- 大使館内外で数時間お待ちいただくこともございます。服装などには十分ご注意ください。
- 必要書類をお忘れになった場合、面接を受けられないこともございますのでご注意ください。

緊急連絡先

株式会社グリーンフィールド・オーバーシーズ・アシスタンス

電話: 03-6230-4331 (面接当日のみ)

e-mail: greenfield@green-f.biz

営業時間: 9:30~17:30(休業日: 土・日・祝日)

※メールでのお問合せは面接当日に限らず承ります。



米国大使館 〒107-8420 東京都港区赤坂 1-10- 5 電話番号: 03-3224- 5000

銀座線・南北線 = 溜池山王駅(14番出口 徒歩約5分)

丸の内線・千代田線 = 国会議事堂前駅(3、7番出口 徒歩約10分)

日比谷線 = 神谷町駅(3、4番出口 徒歩約10分)



館内持込み制限についてのお知らせ

東京の米国大使館では現在、入館に際して徹底した手荷物のスクリーニング検査を行っています。全てのビザ申請者はセキュリティチェックを通過する必要がありますが、大きなカバン、ブリーフケース、リュックサック等のX線検査には大変時間がかかります。館内への電子機器の持込みは許可されません。複数の携帯電話、iPad、PC等のセキュリティチェックにも大変時間がかかります。外で長時間お待たせしないため、また大使館でのあなたの待ち時間を短縮するため、ビザ面接の間それらの電子機器をお預かりすることはできません。もし、下記品目のいずれかをお持ちになった場合は、どこかに保管し、再度来館するよう指示されます。ご不便をおかけして申し訳ございませんが、もしうっかりそれらをビザ面接に持って来てしまった場合には自費で預ける場所を探していただくかなければなりません。しかしながら、セキュリティチェック全体の迅速化と効率化は、ひいてはあなたの米国大使館でのビザ面接時間を短縮することになり、意義のあることと信じています。ビザ面接日には「携帯電話1台のみ」のセキュリティチェックにご協力をお願い致します。

● 大使館への持込み可能品目：

- 携帯電話1台（セキュリティゲートで預ける必要あり）
- 手持ち可能なバッグ1点（25cm×25cm以下）
- ビザ申請関連書類が入った透明なクリアフォルダー
- 傘、ただし荷物検査前にセキュリティゲートの外の傘たてに置くこと

● 持込み不可品目：

- ノートパソコン、iPad、USBメモリ、電子手帳、スマートウォッチ、ポケベル、カメラ、オーディオ/ビデオカセット、コンパクトディスク、MP3、フロッピーディスク、ポータブル音楽プレーヤーなどの電子機器
- 旅行かばん、トランク、スーツケース
- その他バッグ全般（リュックサック、ブリーフケース、皮製・布製バッグ等）
- 大型ショルダーバッグ
- 食品全般
- 葉巻、煙草、ライター、マッチ
- はさみやナイフ、爪やすりなどの先の尖った物
- 全ての武器、凶器、火薬、爆発物

なお、このリストに限らず、これら以外にも警備員の指示により持込みが禁止される物があります。また、保安上の観点から、大使館内にインフォメーション窓口はありません。入館は予約をお持ちのビザ申請者に限られます。ご了承ください。

ご理解とご協力をお願い致します。

米国大使館領事部